

平成21年6月15日
東北森林管理局
三陸中部森林管理署

遊々の森「産土の森」における総合学習の開催について

三陸中部森林管理署（署長 桃木 康雄）では、平成15年から末崎山国有林に大船渡市立末崎中学校（現校長 櫻田 靖三）と「遊々の森」の協定を締結して、国有林をフィールドとした総合学習の時間を利用し、植樹、下刈り等の作業体験をとおして「森林と海との関わり」について学んできました。

今年度も継続して取り組むことになり、「産土の森」において3学年の生徒49名による「森林のもつ役割や守り育てる大切さを学ぶ」体験学習を下記のとおり実施します。当日の実施メニューは、コナラの植樹とスギの間伐作業を予定しております。

この活動は末崎中学校の「産土タイム」における総合学習を支援するもので、三陸中部森林管理署では、「大槌・気仙川」流域の国有林を活用して森林環境教育が推進できればと考えています。

記

開催日時	総合学習開催場所	連絡先
6月24日（水） 9：00～14：30	大船渡市末崎町通岡峠展望台付近 末崎山国有林59林班内	三陸中部森林管理署

※ 作業は、植樹に先立ち地拵え（植樹に必要な雑草刈り）を先行しますので、植え付け作業は10時30分頃から開始の予定です。

※ 荒天の時は、延期とします。

◎ 「遊々の森」とは、子どもたちがさまざまな体験活動や学習活動を行うフィールドを、学校、地方公共団体、NPOなどと森林管理署が協定を結ぶことにより、国有林を提供するものです。森林の利用を通じて子どもたちの人格形成や、幅広い知識の習得を行う場として利用していただけます。

問い合わせ先

三陸中部森林管理署
流域管理調整官 熊谷幸吉
大船渡市盛町字宇津野沢7-5
TEL 050-3160-5910
FAX 0192-26-4279